

第6章 学習用減価償却ソフトウェア

学習用減価償却ソフトウェアは、さらに学習を発展させるためのソフトウェアです。具体的にはパソコンによる減価償却学習プログラム」とテキスト（パソコンによる減価償却―入門編―）とにより減価償却ソフトの基本操作を習得したのち、実務的な内容の課題を学習したい方のために用意したソフトウェアです。

1. セットアップ方法

「学習用減価償却プログラム」のセットアップは次の手順で行います。

(1) Microsoft Windows95を起動します。

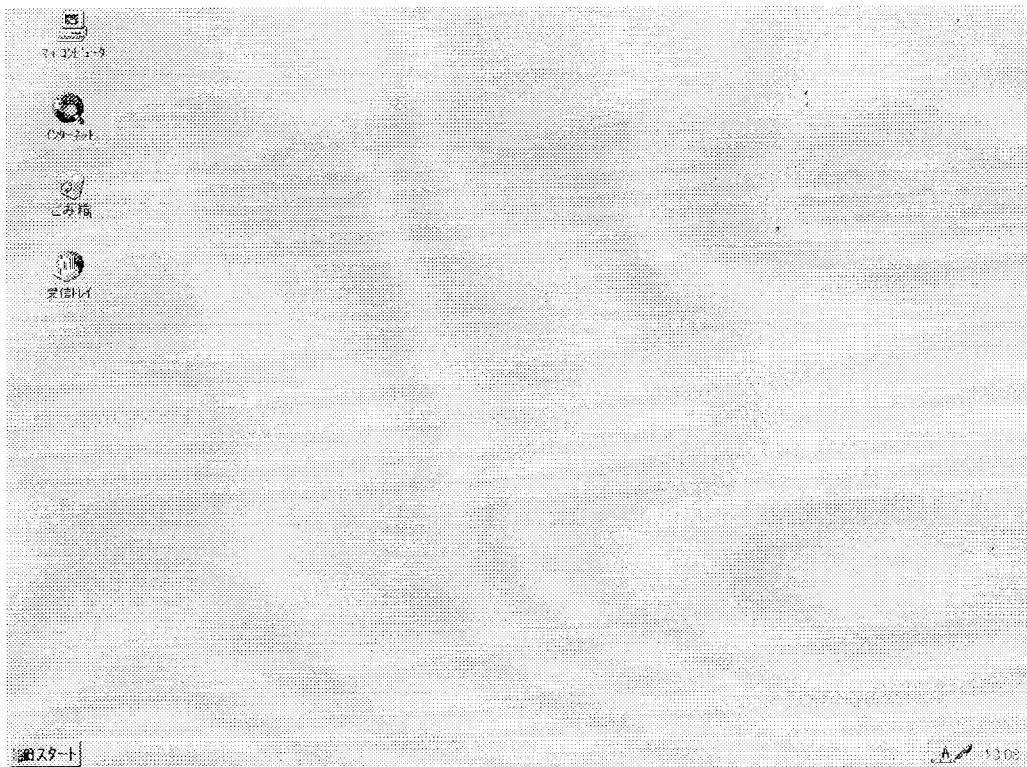


図6-1 Windows95 起動時

(2) 「パソコンによる減価償却―入門編―」のCD-ROMをセットします。

- (3) **スタート** ボタンをクリックし、その中の「ファイルを指定して実行」をクリックします。

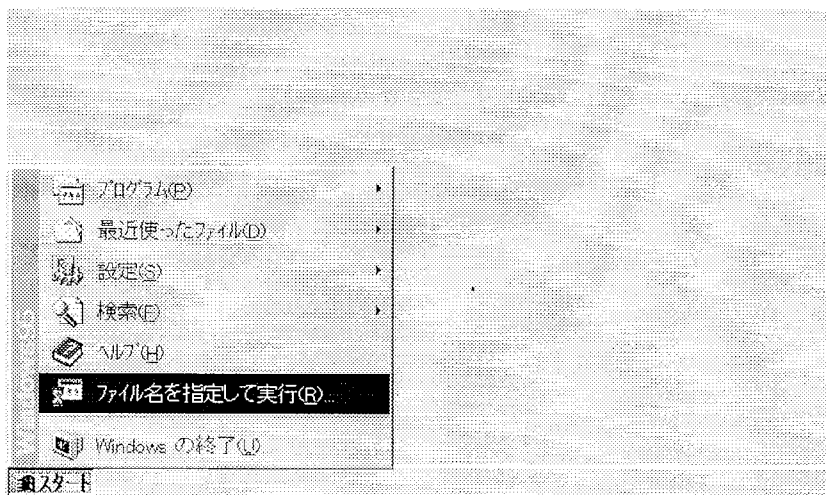


図6-2 ファイルを指定して実行

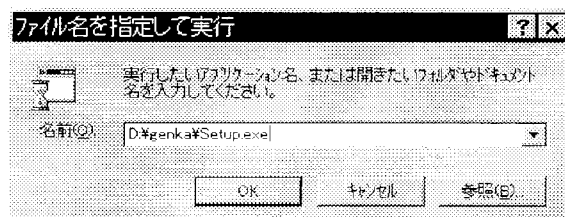


図6-3 名前を入力

CD-ROMのドライブ名が入ります。

○ : ¥ genka ¥ setup.exeと入力したら（“○”とはCD-ROMドライブ名）、**OK** ボタンをクリックします。

(4) セットアップ画面がでましたら、**次へ** ボタンで進みます。

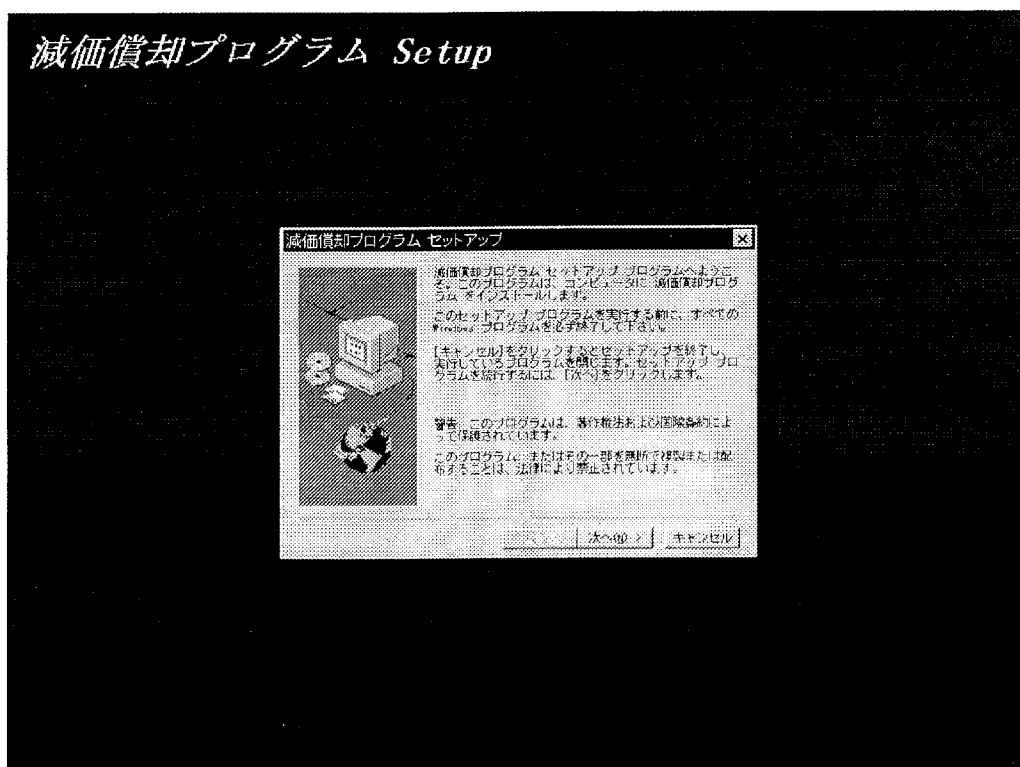


図6-4 セットアップ画面 1

(5) 必要なファイルがコピーされます。

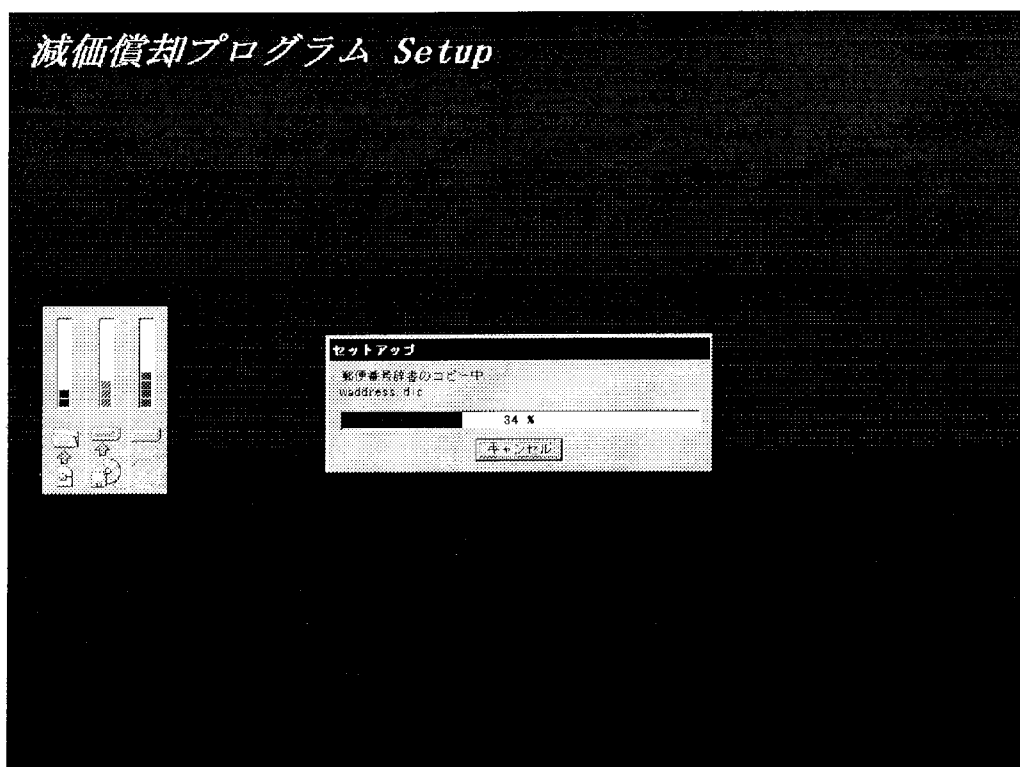


図6-5 ファイルコピー画面

(6) 終了しましたら、**OK** ボタンをクリックします。

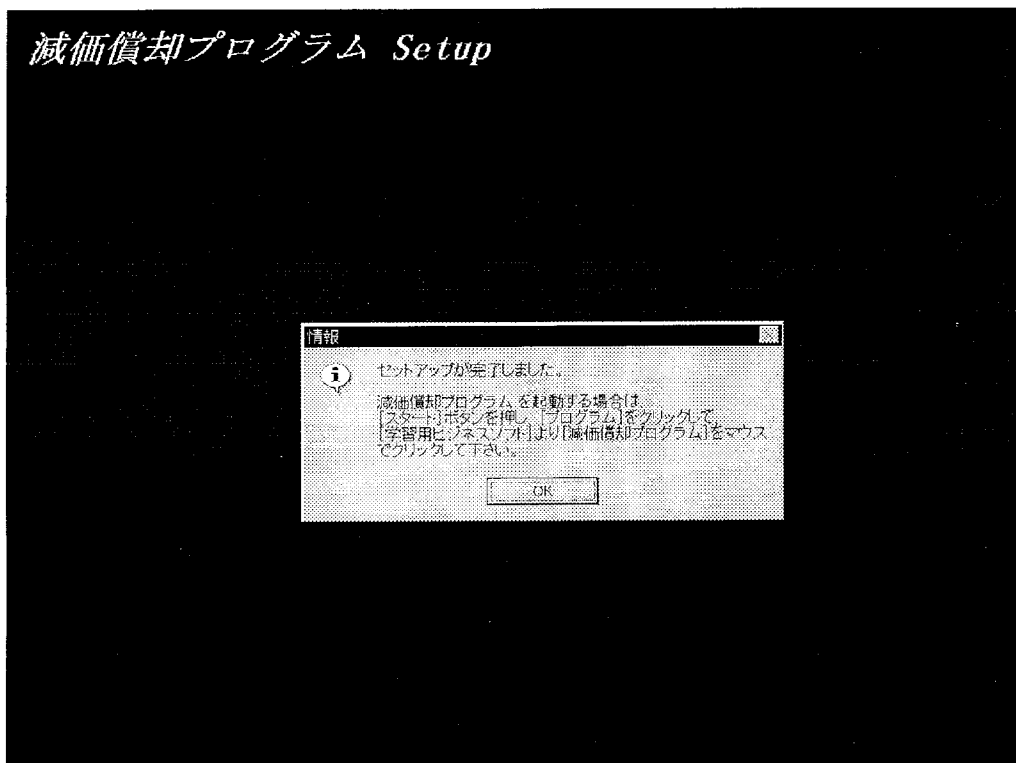


図6-6 セットアップ終了

(7) デスクトップに「減価償却プログラム」のアイコンが表示されますので、これをダブルクリックすると「学習用減価償却プログラム」を起動することができます。



図6-7 ショートカットアイコン

2. 起動方法

「学習用減価償却プログラム」の起動方法は、次の手順で行います。

- (1) セットアップ手順に沿って「学習用減価償却プログラム」をセットアップした後、デスクトップ上の「減価償却プログラム」というアイコンをダブルクリックします。

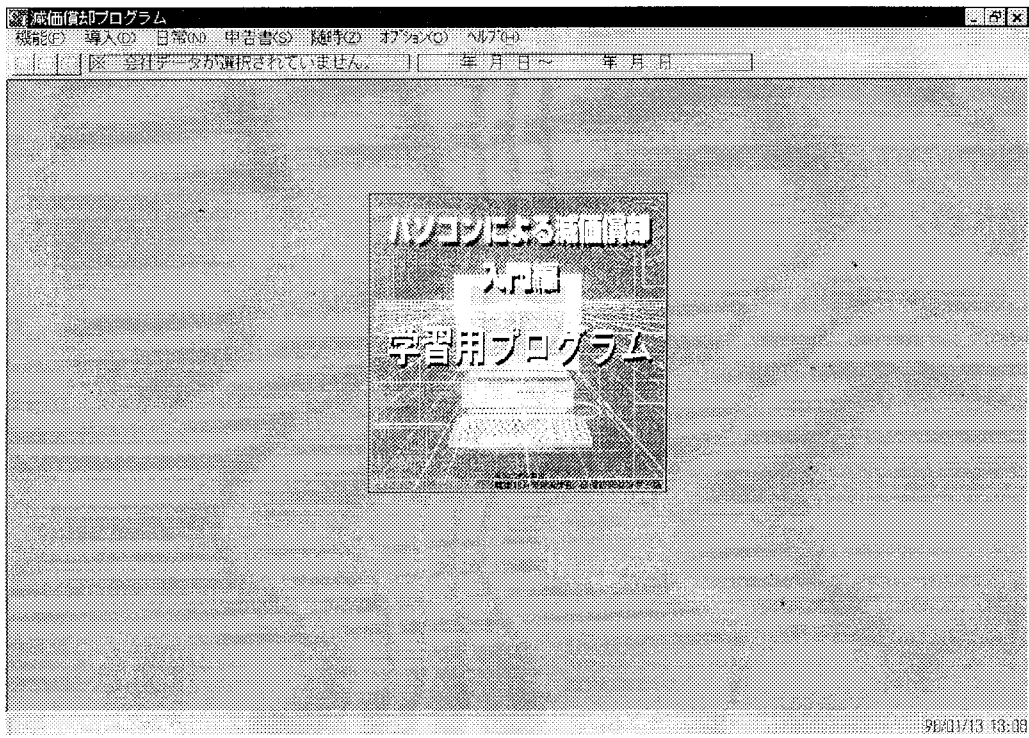


図6-8 タイトル画面

- (2) システム設定画面が表示されます。何も入力せずに **OK** ボタンをクリックしてください。

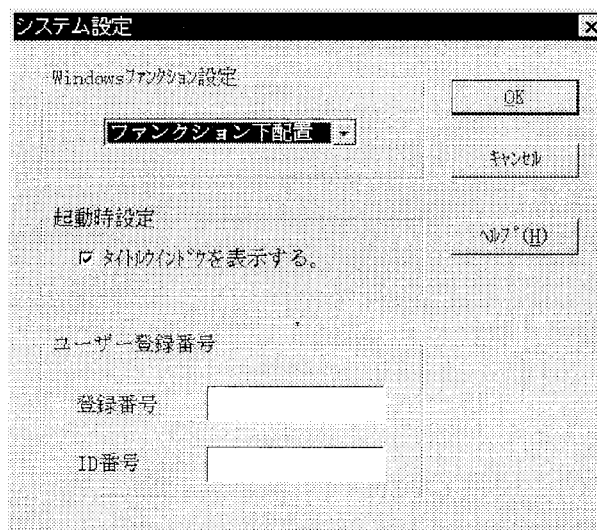


図6-9 システム設定

(3) 新規データを作成する場合は、 ボタン、サンプルデータを読み込んで学習する場合は ボタンをクリックしてください。

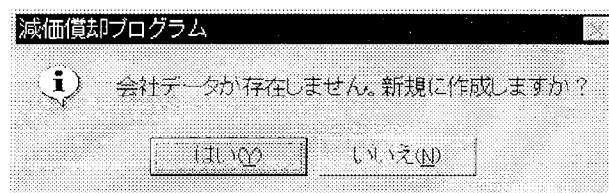


図6 - 10 新規データ作成

3. サンプルデータの読込

サンプルデータで「学習用減価償却プログラム」を使用するには、まずサンプルデータを読み込む作業を行う必要があります。その手順は次のとおりです。

- (1) 「学習用減価償却プログラム」が画面に起動している状態にしておきます。
- (2) メニューバーの「機能」をマウスでクリックして「会社データ読込」をクリックします。

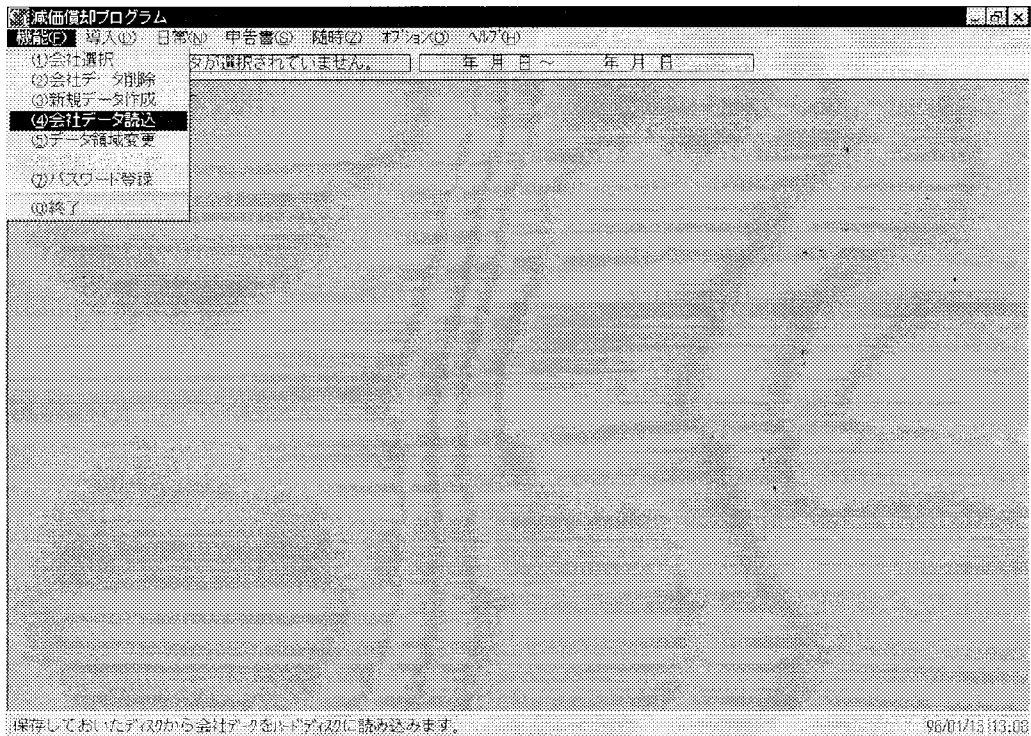


図6 - 11 会社データ読込メニュー

(3) **参照** ボタンをクリックします。

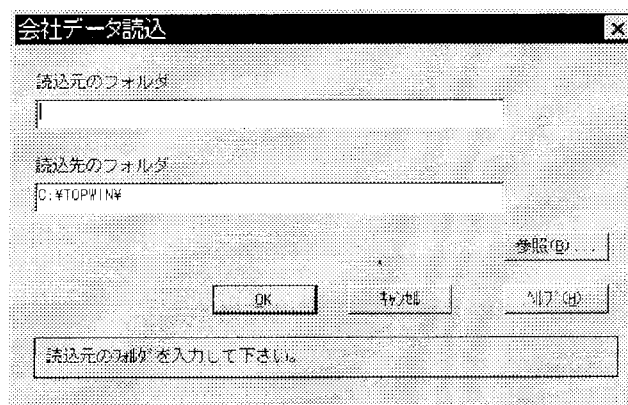


図6-12 読込元フォルダ指定画面

(4) フォルダ参照が表示されましたら、CD-ROMドライブをダブルクリックします。

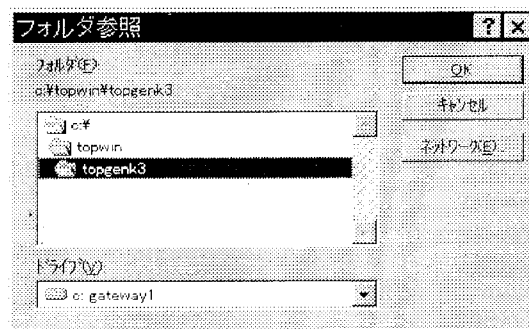


図6-13 参照ボタンをクリック後の画面

(5) DATフォルダ をクリックし、OK ボタンをクリックします。

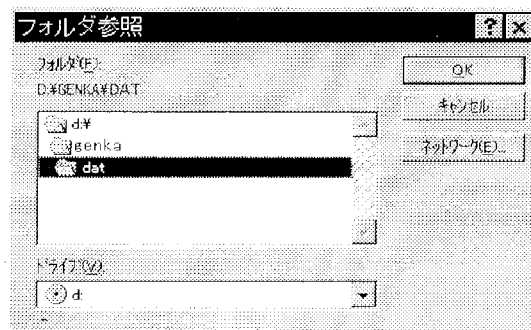


図6-14 DATフォルダの選択

(6) OK ボタンをクリックします。



図6-15 DATフォルダ2

(7) OK ボタンをクリックします。

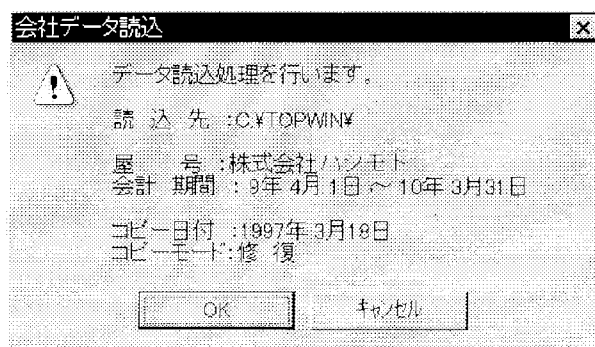


図6-16 読込OK

(8) 読込作業中、その終了のパーセンテージが横棒グラフで表示されます。

(9) データ読み込み処理を終了しました」というメッセージが表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。

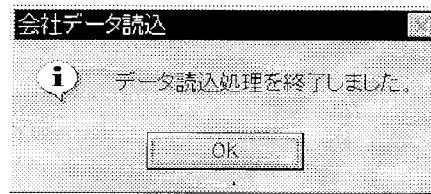


図6 - 17 読み込み終了

- (10) サンプルデータの読込作業が完了すると、サンプルデータの会社名「株式会社ハシモト」の名称が表示されます。

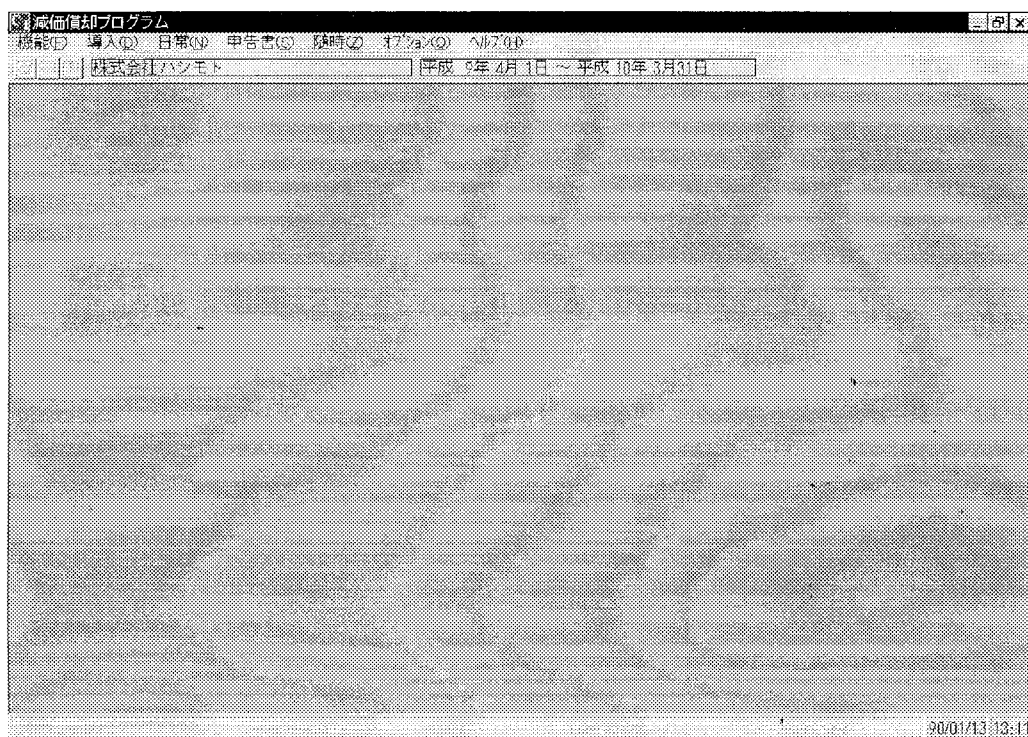


図6-18 読込完了画面

これでサンプルデータの読込方法についての説明を終わります。

4. 終了方法

終了方法は、学習用減価償却プログラムのメニューバー「機能 (F)」より **終了** 選択した後に、Microsoft Windows95を終了させます。

5. 処理スペック

学習用減価償却プログラムは、学習を目的としているので、処理機能を制限しております。学習用減価償却プログラムの処理スペックを表6-1に示しました。

表6-1 処理スペック

管理可能会社数	9,999社
会計事務所	1事務所
経費	3分類
償却資産	有形固定資産20種 無形固定資産10種
資産種類コード	4桁
役所件数	9,999件
役所コード	4桁
事業所件数	9,999件
事業所コード	4桁
部門件数	9,999件
部門コード	4桁
資産明細件数	無制限 (HDの容量まで)
資産明細コード	10桁 (英数カナ混在可能)
資本的支出コード	2桁 (英数カナ混在可能)
金額	12桁
償却方法	定額法・定率法・任意・非償却
簡便償却法	対応する
資本的支出	対応する
法人・個人対応	両対応
出力帳票	資産台帳・別表16-1・別表16-2・償却資産申告書